

## 友との食事に笑顔

### 若草児童学園外食経験の支援活動

ダイニングDaikanにて若草児童学園の生徒40人を招待した外食経験の支援活動が2月8日に行われました。これはライオンズクラブの皆さんが、普段外食をすることができない子どもを招待して、子どもたちの自立や自活を支援したいと毎年行っている活動です。

食後には、代表の生徒から「友達と食べる貴重な思い出になりました」と感謝の言葉が伝えられました。



カレーを次々にお代わり。多い人は7杯食べました

## 麦踏みフェスティバル

### 第10回麦踏みフェスティバル

第10回麦踏みフェスティバルが、2月13日に陣内カントリーエレベーター東側の畑で開催されました。これは、ネットワーク大津(株)が地域住民に農業の理解を深めるとともに、地域の児童園児への食育活動として行っているものです。

当日は、麦踏み・ドラム缶転がし・ぜんざい会が行われ、参加した園児は「麦が踏まれて強くなることを初めて知った。楽しみながら学べてよかった」と話しました。



参加した園児は、土を体に付けながらドラム缶を転がしました

## 医療と介護のワンチームを目指して

### 「在宅医療・介護多職種連携」研修会

「在宅医療・介護多職種連携」研修会が1月28日、町老人福祉センターで行われ、医師やケアマネジャー、医療・介護職など76人の参加がありました。「在宅医療の現状について～どうしたら我々は多職種間で連携できるだろうか?～」と題して、熊本セントラル病院医師古閑敦彦さんによる講演がありました。古閑さんは「患者や家族の刻々と変化する想いに寄り添い、引き出すことができる支援者の力量や情報共有が必要」と話しました。



熊本セントラル病院医師古閑敦彦さんによる講演

また、「もしバナゲーム」が行われ、参加者からは、「色々な職種の考えを聞くことができた。チーム医療はとても大切。」や「自分自身の看取りを見つめる機会が無かったので自分の価値観を振り返る機会となった」などの感想が聞かれました。

人生の最期にどこで、誰と過ごしたいのか、どのような治療を希望するのかなど、本人や家族の気持ちを体験し、多職種間で共有をしました。



さまざまな職種で行った、もしもの時の話をする「もしバナゲーム」

## 生活再建の早期実現を願って

### 災害公営住宅落成式

災害公営住宅「立石第二団地」が完成し、2月15日に落成式が行われました。これは、熊本地震で被災された人の生活再建の早期実現を目指して建設を進めてきたものです。立石第二団地は鉄筋コンクリート5階建(計25戸)で23世帯が入居されます。

これで町が整備する災害公営住宅4カ所のうち3カ所が完成したことになり、残り1カ所も3月中に完成する予定です。



完成した団地の前でテープカットが行われました

## 配慮と効率を考へて

### 新庁舎建設工事進捗レポート

新庁舎の建設現場には、搬出車両が道路を汚さないように、運搬車両タイヤの自動洗浄装置を設置しています。

工事は、地中基礎工事の段階です。作業エリアが広いので、地下の空間は6工区に分割しています。それにより、地下外周の山留め壁の設置、地盤の掘削(根切)、杭頭処理、捨てコンクリート、墨出し、地中基礎鉄筋の配筋・型枠設置などの順に進める作業の流れを、区画毎に段階的確認をすることができます。



1建設現場を出る際は自動洗浄装置でタイヤを洗浄します 2地中基礎工事

## 台湾との教育交流

### 大津中学校と台湾高雄市立七賢中學が交流

台湾高雄市七賢中學との交流事業が2月4日に大津中学校で行われ、台湾高雄市立七賢中學の生徒14人と校長先生を含む教員2人が町を訪れました。

当日は、大津中学校と七賢中學の生徒たちが理科と英語の授業を一緒に受けたり、お互いの故郷を紹介しあったりして、交流を深めました。短い1日の交流でしたが、大津町と台湾高雄市の教育がぐっと近づいた交流となりました。



英語であいさつする台湾高雄市七賢中の生徒

## 本の素晴らしさを伝える

### 大津高校で凱旋報告会

2月4日に、大津高校でビブリオバトルの全国大会に出場した村上星玲渚さんの凱旋報告会が行われました。ビブリオバトルとは、発表者が自由に本を持ち寄り、その本の魅力を5分間で発表し、どの本が一番読みたくなったかを競う書評合戦です。

ビブリオバトルについて村上さんは「自分の好きな本を紹介でき、自分の知らない本も新たに知ることができるのが魅力です」と話しました。



1全国大会で8位入賞した村上星玲渚さん 2村上さんが紹介した瀬尾まいこさんの著書「そして、パトンは渡された」